

# 奨学生推薦書

2021年5月24日

一般財団法人エイブル文化振興財団  
代表理事 佐藤 茂 殿

大 学 名 学習院女子大学  
国際コミュニケーション学科主任

指導教授 氏名 島 山 圭 一



下記学生について貴財団の奨学生として推薦いたします。

氏 名	川 北 直 果	学籍番号	20-362-205
現 住 所	〒 203-0022 東京都 東久留米市ひばりが丘団地 7-35		
学習院女子大学 国際文化交流学部 国際コミュニケーション学科 2 年			
<p>推薦理由 (記載者: 国際コミュニケーション学科主任 / 教授 島山圭一)</p> <p>指導教授として、本学学生の川北直果を謹んでご推薦を申し上げます。</p> <p>昨年の秋、当該学生が私の基礎演習クラスに所属したことから、指導教授として教育研究指導と共に学生生活全般に関する助言を行ってまいりました。</p> <p>学業成績は極めて優秀で席次はほぼ最上位にあり、しかも提出されたレポートや論文は思索、洞察、論理のいずれの面でも他に秀でております。例えば、私の基礎演習では、S. ハンチントン『文明の衝突』をテキストに毎回1時間半の議論を重ね、学期末には、諸文明の特質もしくは国際紛争における文化的要因に関するレポートを課しておりますが、当該学生は「西欧文明圏の宗教観—アメリカから読み取れる宗教観—」と題する3,200字あまりのしっかりレポートを提出し、西欧のプロテスタンティズムがアメリカ人の宗教観としてどのように受け容れられ、それがアメリカ人の職業倫理にどのように反映したかを、数名の思想家の分析を紹介しながら、説得力のある論理を展開しておりました。学部1年生ながら徹底した資料探求やテーマへの誠実な追求を怠らない姿勢は大変に印象深く、この姿勢は、他の講義科目でも示され、提出されたレポートはいずれも様々な文献を渉猟したうえに自身の深い考察を加え、注と参考文献を明記した大変に丁寧かつ模範的で、当該学生の学問への誠実さを示しています。</p> <p>学生生活の面では、今後、ボランティアサークル等に入部し、また機会があれば海外留学の経験を通じて様々な人との交流し、大きな集団の中での自分の役割の見つけ方、自身の才能をいかに発揮するかを学んでいきたいと考えているようです。様々な価値観を持った人と関わり、多様性を受け入れる寛容さを持つ人物になるため、自らの人格を磨くべく修養を積み重ねたいとも語っています。昨年は特殊な環境下で学生間の交流が滞る中、遠隔授業に関わらず、授業内での発言や討論を通じて、そうした思いやりを発揮しておりました。</p> <p>こうした才能と他者に尽くしたいとの志を大切に、将来は、貧困や紛争の中で暮らしている人々の生活を改善するため、現地に赴き、生活を共にし、勉強を教え、紛争解決の政策立案や交渉、あるいは新技術やサービスを開発する分野に従事することを希望しています。</p> <p>なお、家族構成は、4年前に父親を亡くし、母と姉、本人、弟(中学生)の4人ですが、姉が体調を崩して入院を繰り返し就職できずにおり、家計は遺族年金・奨学金・僅かながらのパート収入・預貯金に頼っています。学費は、日本学生支援機構の給付型奨学金と本学の授業料減免制度の利用でほぼ賄っていますが、勉学に必要な不可欠なその他の費用には足りず、これをアルバイトのみで補うことは困難と思われます。修学状況・成績・人物のいずれも優れ、ぜひ奨学金給与をご検討いただきたく、お願いする次第です。</p>			

# 在学証明書

【 氏 名 】 川北 直果  
( 2001年 6月 2日生 )

【 学 部 】 国 際 文 化 交 流 学 部

【 学 科 】 国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科 ( 2 年 )

【 入 学 年 月 日 】 2020年 4月 1日

上記の通り在学していることを証明する。

2021年 5月 6日

学習院女子大学長

大 桃 敏 行





# 令和 2 年度 市民税・都民税 非課税証明書

納税義務者	住所	東京都東久留米市ひばりが丘団地 7 番 3 5 号
	氏名	川北 匠美
昭和39年11月 2日生		

平成31年 1月 1日から令和元年12月31日までの所得等の状況です。		課税標準額	
合計所得金額	0	以下余白	
給与収入金額	0	税 額 の 内 訳	
公的年金収入金額	0	市民税	都民税
所得金額の内訳	以下余白	0	0
控除額合計	1,410,000	税額控除前所得割額	0
所得控除額の内訳	以下余白	税額控除額	0
一般扶養控除	330,000	所得割額	0
特定扶養控除	450,000	均等割額	0
寡婦(夫)・勤学控除	300,000	年税額	0
基礎控除	330,000	備 考	
以下余白	以下余白	同一生計配偶者 無	

控除対象配偶者	無	扶養人数	1人 1人 0人 0人 1人
障害者数	0人 0人 0人	本人該当	特寡婦* 特寡婦 特寡婦 特寡婦 特寡婦
特別障害者	0人	未成年	
内同居特障	0人	特障	
普通障害者	0人	他障	
		寡婦	
		事業所	
		家屋敷	
		勤学	
		寡夫	

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 3 年 5 月 14 日

東久留米市長 並木 克巳

